

警察組織を専門的、事務的分野から支え、警察官と共に県民の安全・安心を守る。

警察行政は「栃木県警察」という、大きな組織を円滑に機能させるために、会計・警務・厚生・情報管理などの行政部門を担っています。警察官のように犯人の逮捕や交通違反の取締りを行うことはありません。しかし、警察組織には欠かせない存在。それぞれの専門的な知識や技能を活かしながら警察業務の効率化を図り、県民が安心して暮らせる「日常を守る」という使命感を持ち、警察官と共に、治安維持活動の一翼を担います。



私がお答えします

生活安全部
人身安全少年課
平成26年採用

警察行政ってどんな仕事？

——警察行政の仕事について教えてください。

私は主に職員の給与事務や福利厚生、健康管理などの庶務業務を担当しています。仕事の幅が広いので、その分やりがいも多く、明るい雰囲気の中で職員が働きやすい環境をつくりたいという気持ちで働いています。警察行政の仕事は多岐にわたる、事務的分野で活躍する部署だけでなく、システムの開発や、指紋・足跡の鑑定など、専門的な業務を担う部署もあります。専門的といっても、初めから知識を持っている人ばかりではなく、教養を

受けたり、業務をこなしていく上で身につけていくことも多いので、心配はいりません。警察行政は、警察組織を担う大切な仕事だと思っています。

——警察行政を目指したきっかけは？

学生時代に、公務員を目指して勉強していましたが、警察職員の仕事をしたいという父の勧めをきっかけに、警察行政の採用試験を受験しました。昔からの役に立つ仕事をしたいと思っていたので、警察官と共に県民のために仕事ができる警察行政の仕事は、とても魅力的でした。

——仕事のやりがい？

落とし物を持ち主に返還した際、笑顔で喜んでくれたり、とても嬉しい気持ちになりました。他人から見れば何でも無い物でも、持ち主にとっては思い入れのある大切な物というよう心がけています。一つ一つ丁寧に返すことができるよう心がけています。誰かの役に立てたと実感できたときはとてもやりがいを感じます。

WORK & PRIVATE PHOTO



職場での
つながり
スキ!!

延子君で開演される陶器市。様々な種類の延子君が販売され、お母様のように楽しむことができます。陶器市の期間中だけでなく、延子君がたどる販売先でいますので、おすすめです。



01 交通部 運転免許管理課

運転免許管理課は、免許取得時の学科試験や適性検査、免許の交付・登録、事故や違反を起こしたドライバーに対する取消・停止処分、安全運転相談などの免許事務全般を担当しています。日常を一瞬で壊してしまう、悲惨な交通事故を防ぐため、各職員が担当する業務を通じて安全運転の大切さを伝えています。

交通部 運転免許管理課
平成30年採用

02 刑事部 鑑識課

犯罪の現場には、必ず犯人の痕跡が残されています。この僅かな手がかりをもとに、指紋や足跡などの鑑定によって犯人を割り出し、犯行を裏付けることが鑑識課の仕事です。現場で犯人を制圧逮捕するといった、派手な場面はなくても、鑑識の「技術」を武器にして得た「証拠」は、現場の刑事の確かな「自信」となり、犯人を追い込みます。

刑事部 鑑識課
平成10年採用

03 警務部 情報管理課

情報管理課では、警察業務で活用するシステムの開発や管理、ネットワークを含む情報処理基盤の整備・運用、情報セキュリティ対策の強化など、警察業務に関する情報の管理を行います。犯罪は、複雑かつ多様化しており、時代や社会情勢に対応したシステムの変化も必要となります。犯罪の検挙や予防に間接的に貢献しながら、警察業務のスムーズな遂行を支えています。

警務部 情報管理課
平成27年採用

04 宇都宮中央警察署 会計課

警察職員の給与事務、遺失物拾得物の受理管理、警察署内で使用する物品の購入などの業務を担当しているのが会計課です。遺失物拾得業務では「警察署の顔」として、落とし物をされた方には安心と信頼を、拾っていただいた方には感謝の気持ちをお届けできるように、丁寧に親身な対応を心がけています。

宇都宮中央警察署 会計課
平成16年採用

【主な業務】

警務課	厚生課	鑑識課	会計課	情報管理課	運転免許管理課
運営企画、人事 装備品管理などの 組織運営	職員の福利厚生、 健康管理	事件や事故に関する 証拠の収集、鑑定	施設管理、物品調達 拾得物の管理、 予算編成	システム開発、 ネットワーク管理、 情報セキュリティ対策	運転免許証 作成・交付、 各種講習